

## スーパーシティで目指すまちのイメージに対する市民意見の募集結果について

### 1 意見募集の概要

政策等の題名	スーパーシティで目指すまちのイメージ
政策等の案の公表の日	令和3年3月1日（月）
意見提出期間	令和3年3月1日（月）から3月30日（火）まで
市民への周知方法	意見募集要項の配布（市内公共施設、ホームページ）

### 2 結果の概要

提出された意見は、次のとおりです。

意見数（意見提出者数）	14件（13人）
インターネット	7人
ファクシミリ	3人
郵送	3人
直接持参	0人

無効な意見提出	0人
---------	----

### 3 提出意見の内容

パブリックコメントで提出された意見の内容とそれに対する市の考え方は、次のとおりです。

〈総括表〉

区分	意見の考慮の結果	件数
A	意見を踏まえ、政策等に反映したもの	2
B	意見の趣旨が既に政策等に反映されているもの	5
C	今後の検討のために参考とするもの	5
D	その他（質問など）	2

〈具体的な内容〉

	意見の趣旨	区分	市の考え方（政策案との差異を含む。）
1	スーパーシティ構想は、マイナンバーカードの普及が大前提であると思う。 ビッグデータの活用について、大企業などにとっては宝の山であるが、市民にとってはメリットがほとんど無い。	D	スーパーシティ構想は、マイナンバーカードの普及が前提ではございません。 デジタル化の推進にあたっては、市民の皆さんの生活が便利で豊かなものになるよう取り組んでまいります。
2	取組分野の教育について、子どもを監視する体制が構築され、また個人情報が漏洩すれば大問題につながる。 デジタル化は、情報を把握された側にこそ大きなメリットがなければならない。メリットが感じられず、恐怖すら感じられる一元化には反対。	B	個人情報の保護については、国も有識者を交えて検討しています。本市としましても、国の動向や有識者の意見を踏まえながら、個人情報の保護に万全を期してまいります。 デジタル化の推進にあたっては、市民の皆さんの生活が便利で豊かなものになるよう取り組んでまいります。
3	分野によって、賛同できるものと賛同できないものがある。 デジタル化によって、先進的な活動を加速させるのではなく、困難を感じている人々を救ってほしい。また、諸手続等をスマート化し、市職員が持つエネルギーを本来向けるべき方向に向けてほしい。	C	本市のデジタル化の推進は、デジタルを使って市民生活をより便利にしようとするものです。デジタルを使えばより便利になる、より豊かになるという観点から進めてまいります。 また、デジタル技術を推進することによって、事務の簡略化を図ることができ、その余力を新たな住民サービス等に充てることができると考えています。
4	災害時の避難路確保や緊急車両の通行支援等、スーパーシティ構想によって、市民の命を守る技術を取り込んでほしい。	C	スーパーシティ構想を進めるにあたり、検討させていただきます。
5	災害時、遠隔操作による防潮扉の開閉作業、避難を促す広報等、スーパーシティ構想の防災分野で実現してほしい。	C	スーパーシティ構想を進めるにあたり、検討させていただきます。
6	総論賛成であるが、観光分野や教育分野における個人情報の取扱いに懸念を感じる。十分な検討が必要。	B	個人情報の保護については、国も有識者を交えて検討しています。本市としましても、国の動向や有識者の意見を踏まえながら、個人情報の保護に万全を期してまいります。
7	医療・健康、観光分野などは、より具体的に、他自治体ではできないような内容を検討すべき。 スーパーシティでは、主体は人間で、人間と機械がお互いに発展、共生していく街を描くべき。	B	デジタル化の推進にあたり、本市が有するポテンシャルを最大限に活かし、市民生活をより便利にするという観点から進めてまいります。

8	市内どこでも常時使えるW i f iを整備することが優先。	C	W i f iの整備について、具体的な方針等を関係所管と調整してまいります。
9	個人情報の取扱いや監視社会について、懸念を感じる。 A Iなど最先端技術を活用し、生活が快適で便利になることは否定しないが、個人情報を厳守し、住民の合意形成を最優先にしてほしい。	B	個人情報の保護については、国も有識者を交えて検討しています。本市としましても、国の動向や有識者の意見を踏まえながら、個人情報の保護に万全を期してまいります。 また、スーパーシティ構想を進めるにあたっては、条例・予算の議決等において、市民の代表である議員の御議決等をいただくとともに随時に市民の皆さんとの意見交換を行うなど、適切に対応させていただきます。
10	今までゆったりと暮らしてきた生活が、変化を余儀なくされるのは好まない。自然環境や人間関係を壊すことのないまちづくりとなるよう、事前に納得できる説明をしてほしい。	A	市民の皆さんへの説明の機会として、デジタル化に関する意見交換会を開催させていただきました。 今後も意見交換の場を設けるなど、適切に対応させていただきます。
11	個人情報漏洩など、非常に不安を感じる。市民への周知もほとんどなく、しっかりとした議論のないまま進められるのは反対。	A	市民の皆さんへの説明の機会として、デジタル化に関する意見交換会を開催させていただきました。 今後も意見交換の場を設けるなど、適切に対応させていただきます。
12	デジタル化は長・短があり、個人情報保護の観点など、短のことを考えると性急にスーパーシティの申請をすすめるべきでない。	B	個人情報の保護については、国も有識者を交えて検討しています。本市としましても、国の動向や有識者の意見を踏まえながら、個人情報の保護に万全を期してまいります。
13	「スーパーシティ」「アーキテクト」など、理解に苦しむ言葉が多い。また、なぜデジタル化を進めるのかといった狙いが曖昧である。 その他、各取組分野のイメージについての懸念もあるが、個人情報に係る対策や同意を得る方法等の内容が見えないため議論のしようがない。拙速に申請しないでほしい。	D	言葉の使い方や内容等について、市民の皆さんにわかりやすい資料となるよう努めてまいります。
14	スーパーシティの各取組分野の内容が理解しづらい部分もある。説明不足であり、本当に市民が望んでいるものなのか。疑問と恐れを感じる。	C	言葉の使い方や内容等について、市民の皆さんにわかりやすい資料となるよう努めてまいります。今後も様々な機会を捉え、丁寧に対応させていただきます。